



2022年5月22日

各 位

会 社 名 システム・ロケーション株式会社  
代表者名 代表取締役社長 千村 岳彦  
(コード番号 2480 東証スタンダード)  
問合せ先 取締役 管理部門管掌 井坂 俊達  
(TEL03-6452-2864)

(訂正・数値データ訂正)

2023年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)の一部訂正について

2023年5月2日発表の「2023年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」に一部誤りがありましたので、下記のとおり訂正いたします。また数値データにも訂正がありましたので訂正後の数値データも送信いたします。

なお、訂正箇所には\_を付しております。

1. 訂正の理由

2023年5月2日発表の「2023年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の記載内容について一部誤りがあることが判明したため、訂正するものであります。

2. 訂正の内容

<サマリー情報>

1. 2023年3月期の連結業績(2022年4月1日~2023年3月31日)

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

【訂正前】

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年3月期	546	△687	△176	1,659
2022年3月期	397	△300	△109	1,977

【訂正後】

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年3月期	596	△737	△176	1,659
2022年3月期	397	△300	△109	1,977

<添付資料>

1. 経営成績等の概況

(3) 当期キャッシュ・フローの概況

【訂正前】

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は546,603千円 (前期比37.4%増) となりました。

主なプラス要因は、税金等調整前当期純利益587,753千円の計上及び、減価償却費88,667千円の計上によるものであります。主なマイナス要因は、法人税等の支払額198,481千円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は687,400千円 (前期比129.0%増) となりました。

これは主に、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出581,810千円によるものであります。

【訂正後】

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は596,603千円 (前期比50.0%増) となりました。

主なプラス要因は、税金等調整前当期純利益587,753千円の計上及び、減価償却費88,667千円の計上によるものであります。主なマイナス要因は、法人税等の支払額198,481千円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は737,400千円 (前期比145.7%増) となりました。

これは主に、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出581,810千円によるものであります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

【訂正前】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	609,830	584,955
減価償却費	100,218	88,667
減損損失	—	2,815
のれん償却額	—	21,992
顧客関連資産償却額	—	64,000
引当金の増減額 (△は減少)	27,892	11,771
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△7,300	8,490
役員退職慰労金	—	13,281
受取利息及び受取配当金	△11,484	△30,230
持分法による投資損益 (△は益)	△3,343	△2,272
子会社株式売却損益 (△は益)	△54,758	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△32,302	2,261
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△800	785
仕入債務の増減額 (△は減少)	5,087	1,049
未払消費税等の増減額 (△は減少)	14,622	△18,952
その他	△16,162	△11,737
小計	631,499	736,874
利息及び配当金の受取額	11,704	21,490
役員退職慰労金の支払額	—	△13,281
法人税等の支払額	△245,487	△198,481
営業活動によるキャッシュ・フロー	397,717	546,603
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△12,935	△13,492
無形固定資産の取得による支出	△55,431	△83,541
投資有価証券の取得による支出	△193,267	△3,880
保険積立金の積立による支出	△4,595	△4,595
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による支出	△31,396	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△581,810
その他	△2,515	△80
投資活動によるキャッシュ・フロー	△300,141	△687,400
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
配当金の支払額	△108,876	△176,188
自己株式の取得による支出	△135	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△109,012	△176,188
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,435	△1,014
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△10,001	△318,000
現金及び現金同等物の期首残高	1,987,835	1,977,833
現金及び現金同等物の期末残高	1,977,833	1,659,832

【訂正後】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	609,830	584,955
減価償却費	100,218	88,667
減損損失	—	2,815
のれん償却額	—	21,992
顧客関連資産償却額	—	64,000
引当金の増減額 (△は減少)	27,892	11,771
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△7,300	8,490
役員退職慰労金	—	13,281
受取利息及び受取配当金	△11,484	△30,230
持分法による投資損益 (△は益)	△3,343	△2,272
子会社株式売却損益 (△は益)	△54,758	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△32,302	2,261
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△800	785
仕入債務の増減額 (△は減少)	5,087	1,049
未払消費税等の増減額 (△は減少)	14,622	△18,952
その他	△16,162	38,262
小計	631,499	786,874
利息及び配当金の受取額	11,704	21,490
役員退職慰労金の支払額	—	△13,281
法人税等の支払額	△245,487	△198,481
営業活動によるキャッシュ・フロー	397,717	596,603
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△12,935	△13,492
無形固定資産の取得による支出	△55,431	△83,541
投資有価証券の取得による支出	△193,267	△53,880
保険積立金の積立による支出	△4,595	△4,595
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による支出	△31,396	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△581,810
その他	△2,515	△80
投資活動によるキャッシュ・フロー	△300,141	△737,400
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
配当金の支払額	△108,876	△176,188
自己株式の取得による支出	△135	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△109,012	△176,188
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,435	△1,014
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△10,001	△318,000
現金及び現金同等物の期首残高	1,987,835	1,977,833
現金及び現金同等物の期末残高	1,977,833	1,659,832

以上